

## 朝日放送テレビ

活動名	ABC アナウンサーによるこども読み聞かせ会「おはなしの森」
実施期間	令和 5 年 5 月～令和 6 年 1 月
実施回数	会場 6 回

### 【事業実施の成果・課題】

『未来ある子どもたちへ“最高の読書体験”を!「おはなしの森」』

ABC テレビアナウンサーによる絵本の読み聞かせ（朗読）イベント「おはなしの森」は、“未来ある子どもたちへ最高の読書体験を贈る”ことを願い、2020年7月に開館した「こども本の森 中之島」と2022年3月に開館した「こども本の森 神戸」で定期的開催しており、2022年10月の活動開始から4年目を迎えた。

今年度は、参加した親子、なかでも子どもたちに“ほんもの”の体験をしてもらおうと、季節に合わせた様々なイベントを企画。「こども本の森 中之島」では、2023年7月の開館3周年に合わせ、本物の“笹”を用意し、短冊に願いを込める「おはなしの森 七夕まつり」を開催。また10月の「スポーツの日」には、絵本に合わせて、子どもたちと一緒に身体を動かす「おはなしの森 森の運動会」を開催するなど、体験型の朗読会を取り入れた。

さらに「こども本の森 神戸」のある神戸市の東遊園地では、毎年1月17日に阪神淡路大震災の追悼行事が行われて

おり、阪神淡路大震災から29年経った2024年1月には、昨年に続き「防災・減災」を考える機会になればと、子どもたちに絵本を通じて「防災・減災」の大切さや自分の身の守り方などを伝えた。今後も、未来ある子どもたちの育みへ貢献するとともに両文化施設の支援も目指し、定期的・持続的に活動していきたい。

### 【事業担当者およびアナウンサー（講師・読み手）の感想】

<小櫃裕太郎 ABC テレビアナウンサーのコメント>

「おはなしの森」では、子どもたちと参加型で絵本を読むこともあれば、誰一人喋らず読んでいる絵本の世界に入り込んでいくこと、一緒になって歌を歌うこともあります。いつしか読まなくなっていた絵本の魅力に改めて気がつきました。今後も子どもたちのキラキラとした眼差しや笑顔に元気をもらえるこのイベントに参加したいです！

<大仁田美咲 ABC テレビアナウンサーのコメント>

絵本を手にしたのは小学生以来で、当時は読んでもらう側だったのが、今度は読む側に。笑顔がまぶしくて、絵本のセリフや絵ひとつひとつに元気いっぱいなリアクションをくれる子どもたちに、元気をもらいました。また是非参加させていただきたいです！

## 【教諭・保育士・子どもたち・視聴者などの感想】

### <「こども本の森 中之島」伊藤真由美館長>

「物語の聖地」こども本の森 中之島のコンセプトに寄り添いながら「おはなしの森」を開催しています。子どもたちが本と出会うきっかけとなるよう、アナウンサーによる個性あふれる朗読や季節に沿ったイベントは、いつも子どもたちに大人気です。

### <「こども本の森 神戸」森川美紀子館長>

アナウンサーの皆さんの館内によく響く声と聞き取りやすい言葉。そしてテレビでお馴染みの明るい笑顔。「おはなしの森 神戸」はアナウンサーのみなさんの読み聞かせが子どもたちを絵本の中の世界に連れていく夢の森です。子どもたちに楽しい思い出をたくさん作ってくれます。